

別紙

福祉サービス第三者評価の結果

1 評価機関

名称：特定非営利法人 環境・福祉事業評価センター	所在地： 長野県長野市南高田2丁目5番地16
評価実施期間： 平成30年6月11日から平成31年3月19日	
評価調査者（評価調査者養成研修修了者番号を記載） 050301 B15021 B18055	

2 福祉サービス事業者情報（平成31年11月現在）

事業所名： （施設名） 長田保育園	種別： 保育所	
代表者氏名： 町長 白鳥 政徳 （管理者氏名） 町長 白鳥 政徳	定員（利用人数）90名（58名）	
設置主体： 箕輪町 経営主体： 箕輪町	開設（指定）年月日： 昭和58年3月31日	
所在地：〒399-4601 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪2134-268番地		
電話番号： 0265-79-8764	FAX番号： 0265-79-8764	
ホームページアドレス： http://www.town.minowa.lg.jp/		
職員数	常勤職員： 5名 非常勤職員 11名	
専門職員	（専門職の名称） 名	
	園長 1名 保育士 4名	保育士 9名 調理員 2名
	（居室数）	（設備等）
施設・設備 の概要	乳児室 1室	・ぶらんこ2人用・雲梯・滑り台・ジャングルジム・シーソー・鉄棒・登り棒・土管のトンネル・ロッキンパービー・たいこ橋・砂場・プール
	ほふく室 1室	
	保育室 4室	
	調理室 1室	
	事務室 1室	
	遊戯室 1室	
トイレ 3室		

3 理念・基本方針

箕輪町の保育理念 子ども一人一人を大切にし、保護者や地域に愛される保育園を目指します。
箕輪町の保育方針 養護と保育を一体的に行い、子どもの発達を援助します。 保護者の気持ちを受け止め、共に子育てをします。
長田保育園の保育目標 1、 思いっきり遊ぶ子ども ・身体を使って夢中にあそぶ ・自然の中で思いっきりあそぶ

- ・考えたり工夫して、楽しくあそぶ
- 2、自分の力で生活できる子ども
 - ・あいさつをする
 - ・人の話を聞き、自分の思いを言葉で伝える
 - ・思いやりの気持ちをもつ
 - ・友だちと楽しく食べる
- 3、音楽や絵本を楽しむ子ども
 - ・音楽に合わせて生き生きと体を動かしたり楽しく歌を歌ったりする
 - ・絵本や童話に親しみ、楽しんで見たり聞いたりする
- 4、誰とでも遊べる子ども
 - ・友だちと仲良く遊ぶ
 - ・年齢の枠をこえ誰とでも遊ぶ

4 福祉サービス事業者の特徴的な取り組み

昭和58年に開園した長田保育園は箕輪町の西部に位置し、近くに長田自然公園がある。四季を通じて自然が豊かであり、春から秋にかけての散歩、木漏れ日を浴びながらのアスレチックは、園児たちのなによりも最高の遊び場となっている。四季の自然に触れ挑戦！発見！感動！を味わおうというこの園ならではの思いを掲げている。このような自然の中で思いっきり遊び、さらに運動遊び、英語あそび、読育、食育を保育に取り入れ、心身とも逞しい子どもの育成を目指している。

定員は90名であるが入所児童は58名と箕輪町8園の中では小規模な保育園であり、長時間保育、未満児保育、障がい児保育、子育て相談、一時預かりを行っており、乳児保育、土曜保育を除くサービスを実施している。また園庭は地域に開放されている。

箕輪町では「箕輪町第5次振興計画（平成29年度～平成31年度）及び「箕輪町子ども・子育て支援計画（平成27年度～31年度）」が策定されている。長田保育園ではこの計画に基づきグランドデザインを作成し沢保育園保育方針や保育目標を実現するためひとまちがう箕輪の子育ての育成事業の推進として5つ重点活動を実施している。

- 1、運動あそび
- 2、英語あそび
- 3、食育活動
- 4、読育活動
- 5、いきいき保育創出事業・やまほいく

自然の中に溶け込んだ保育

散歩、探検、アスレチック、虫取り、木の実拾い等楽しむ

こころをはぐくむ 絵本の読み聞かせ

地域との交流では、ふれあい保育で地域のお年寄りとは年4回交流している。未満児との交流では園開放を実施している。また保小連携では保小連絡会を随時開催し連携している。

保護者との連携では年7回の保育参加や保護者会との連携による遠足・夏祭り・運動会・交通安全教室・クリスマス会で保護者と共に子どもに関わる関係作りに取り組んでいる。また「お父さん・お母さん先生の絵本の読み聞かせ」や個別懇談、保育参加後の懇談会、育児相談等により子育てのパートナーとして保護者を支援している。

5 第三者評価の受審状況

受審回数（前回の受審時期）	今回が初めての受審
---------------	-----------

6 評価結果総評（利用者調査結果を含む。）

特に良いと思う点

信州やまほいく「信州型自然保育」により子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。

平成29年度に豊かな自然環境や地域資源を積極的に取り入れた保育の普及を図ることで、信州で育つ全ての子どもが心身ともに健やかに成長できる環境を整備するための制度である信州やまほいく「信州型自然保育」の認定を受けた。従来より長田自然公園等恵まれた自然環境を生かし、さんぽ、アスレチック、探検など自然と触れ合う中で戸外遊びの充実に力をいれ積極的に実施しており、子どもが主体的に活動でき、生活と遊びを豊かにする保育を展開している。また6月には保育園開放「のんたん」として「やまほいくの保育園で遊ぼう！」として未就学の子どもとその保護者を対象に安心して入園してもらえるよう工夫している点は長所として評価できる。

保育園の基本的な考え方を尊重している保育を実践している。

長田保育園ではランドデザインに基づき作成した保育方針や保育目標を実現するためひと味ちがう箕輪の子育の育成事業の推進として運動あそび、英語あそび、食育活動、読育活動、いきいき保育創出事業・やまほいく（自然の中に溶け込んだ保育散歩、探検、アスレチック、虫取り、木の実拾い等楽しむ、ころころをはぐくむ 絵本の読み聞かせ）の5つ重点活動を実施している。利用者アンケートからも保育園の基本的考え方（保育目標・保育方針）を保護者は理解して同意しており、こども人権の尊重や職員の行動も基本的方針に一致していることに高い評価をしていることは特によい点として評価できる。

一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を実施している。

保育サービスに対する利用者アンケートでは、「担当保育士はお子さんの良い所や個性を認めてくれる。」は「はい」が100%、「お迎え時に、お子さんが満足された表情や喜んだ表情をしていることが多いですか」と「当園時に、家庭でのお子さんの様子等について、園に気軽に声をかけることができますか」の「はい」が97%、また「食事（給食）のメニューは充実していますか」、「お子さんの発育や意欲を促すような活動・遊び等がおこなわれていますか」、「お迎え時に、お子さんの様子等について、園から気軽に話を聞くことができますか」についても「はい」が90%以上あった。これらのアンケート結果や保護者からの感想からは一人ひとりの子ども状態に応じた保育を実施しており、保護者からの総合的満足度も高い結果となっている。一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を実施しており特に良い点として評価できる。

特に改善する必要があると思う点

生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境の整備。

今年の夏の猛暑について扇風機、冷風機、ミスト、遮断ネットや一部エアコンのある部屋で対応しているが、全ての部屋に設置されておらずエアコンの設置の希望や、遊具や玩具が古く新しいものを増やしてほしいという保護者からの要望ありました。中長期計画の検討を踏まえ段階的に整備し改善することが望まれる。

安心・安全な福祉サービスの提供のための取り組みの更なる充実

長田保育園で考えるリスクには、子どものけが、熊の出没、不審者の侵入や災害発生を想定している。毎月の避難訓練では不審者、火災、地震想定で第一避難所への避難や子どもの引き渡し訓練が行われている。熊情報については「もみじちゃんメール」で保護者に伝えている。不審者の侵入では門扉の閉鎖や玄関の施錠管理を実施している。更に、非常時の対応マニュアルが作成され非常食の備蓄が行われている。

一方利用者アンケートでは「外部からの侵入に対する安全な対策がとられていますか」の質問では「はい」が27%、「どちらともいえない」が43%、「いいえ」が19%、「わからない」が8%となっており、保護者からはセキュリティの強化を望む要望がある。園で取り組んでいる訓練の様子や安全対策を保護者や地域に丁寧に伝えコミュニケーションを更に密にして取り組むことを期待する。

また箕輪町では「箕輪町地域防災計画（平成27年度修正）震災対策編を作成しており箕輪町の地震想定として伊那谷断層、糸魚川静岡構造線南線では震度7を想定している。また長田保育園の地区は土砂災害警戒区域に指定されている。地震や土砂災害等の災害について具体的な震度想定や土砂災害の被害を予想し事業継続を確実にするため保育施設を運営再開するための事業継続計画（BCP）の策定することを期待する。

保護者等への積極的な情報の発信やコミュニケーションの充実

利用者調査の結果からは「保育園の基本的な考え方（保育目標・保育方針）を知っていますか」の質問に対し「はい」が41%、「どちらともいえない」が35%、「いいえ」が19%となっている。保育園の基本的な考え方はホームページ、「入園のしおり」、「長田保育園のランドデザイン」に十分明示されている。保護者等へは玄関に子どもの写真を掲示する等様々な方法で周知されているが、更にきめ細かいホームページ、ブログへの発信や保育活動の様子の写真を掲示等で丁寧に情報発信することを期待する。また利用者アンケートでは様々な意見が寄せられており保護者の保育サービスに対する関心は高い。匿名での定期的アンケートの実施と保護者の要望・意見に対する改善情報の発信等により改善が行われていることを積極的に公表しコミュニケーションの充実を図ることを期待する。

7 事業評価の結果（詳細）と講評

共通項目（別添1）

内容評価項目（別添2）

8 利用者調査の結果

アンケート方式の場合（別添3 - 1）

9 第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント（別添4）

（平成 31 年 2 月 22 日記載）

- ・今回、第三者評価ということで長田保育園を評価していただくという初めての経験でしたが、一つずつの項目に対する細かい評価を有難うございました。
- ・長田保育園というすばらしい環境の中、保育士の伸び伸びとした保育と保護者の理解があつてこそ、評価につながったのだと思います。
- ・一方、セキュリティーに対しては保護者の思いをしっかりと受け止め見直していかなくてはいけない大切なことであり、危機感をもち園全体で取り組んでいきたいと思ひます。
- ・保護者への丁寧な情報発信にも、更に力をいれていきたいと思ひます。
- ・今回の第三者評価を通して、私自身の振り返り、園全体の振り返りになり課題が見えてきたことは、とても良かったと感じました。更に、保護者に安心してお子さんを預けていただけるよう、温かく、保護者の思いに寄り添った長田保育園を目指したいと思ひます。